

平成29年度 いじめ防止啓発事業案一覧

いじめ防止啓発事業の趣旨	いじめ防止をテーマにした啓発事業を継続して行うことにより、子どもや保護者をはじめ市民全体にいじめをなくそうとする意識を定着させる。
--------------	---

No.	実施案	メリット	デメリット
1	親子で考える いじめ防止の標語	3年目となるため、取組が定着化できる 学校側も段取りが分かっている分、取り組みやすい 作成が容易で応募しやすい	取組自体に飽きて応募しない可能性 容易に作成できるため、適当に応募する可能性 似通った作品が多くなる
2	親子で考える いじめを生まないうれしい言葉	親子での会話が期待できる 年齢を問わず取り組みやすい 作成が容易で応募しやすい	優秀作品の選考が困難 容易に作成できるため、適当に応募する可能性 似通った作品が多くなる
3	親子で作成する いじめ防止のポスター	展示した際のインパクトが大きい 作成に時間がかかる分、真剣に取り組んでいただける	作成に手間がかかり応募が少ない可能性 美術部など一定の人からの応募となる可能性 協議会での選考が困難
4	親子で作成する いじめ防止のイラスト	リーフレットに使用されるため、応募の意欲がわく 年齢を問わず取り組みやすい ポスターより作成が容易	いじめ防止のイラストのイメージがしにくい 絵が苦手な人は応募しない可能性 親子で取り組みづらい

※上記の事務局案以外に、取り組めそうな事業があれば是非ご提案ください。